

LMO

Winter

冬号の主な内容

年頭の挨拶	2
人物紹介	3
トピックス① 令和元年度在日米軍従業員永年勤続者表彰式 永年勤続表彰被表彰者数一覧表	4
各地の職場から	5
トピックス② 三沢基地航空祭で空軍人事部と 共同で募集周知活動	6
めでいかるらうんじ	7
わが支部の顔	8
Information	9~12

LABOR MANAGEMENT ORGANIZATION

vol 71 2020.1



独立行政法人 駐留軍等労働者労務管理機構【エルモ】

年頭の挨拶

理事長 中村 範明



明けましておめでとうございます。

皆様には、健やかに新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

昨年を振り返って見ますと、我が国においては、平成から令和への改元が行われました。この改元により、社会そのものが変わることはありませんが、我々自身の気持ちの持ち様により、変化が感じられることもあるのではないのでしょうか。日本人は、過去を捨て去ることをこだわりも無く行う特性があるのではないかと危惧するところではありますが、過去を捨て去るのでは無く、新たな気持ちを持ち、過去からの問題にも取り組むといったことが求められると思えますし、その取組によって良い方向に進むことを祈っているところです。

また、去年は、ラグビーワールドカップ大会が我が国において開催され、各地において熱い戦いが繰り広げられました。チームスポーツでは最も選手の連携が求められるといわれるラグビーにおいて、日本代表に多くの外国出身の選手が集まり、また、初のベスト8進出を果たすという立派な戦績を挙げたことも驚きでありました。ワンチームをスローガンにし、多様な国籍を持つ選手等が心を一つにしてチームに貢献する姿は、今後の我が国の組織及びその運営の在り方にも大きな示唆を与えるものになったのではないのでしょうか。

本年は、オリンピック・パラリンピックが東京で開催されます。スポーツ好き、イベント好きな日本人としては、ラグビーワールドカップ大会以上の盛り上がりは確実と思われる。日本人のおもてなしの心を示すとともに、様々な点における我が国の先進的な取組を世界に示す絶好の機会になると思えます。文字通り、平和の祭典が平和裏に行われることを、祈らずにはられません。

さて、安全保障環境や経済の状況について言えば、この一年で大きな変化は見られなかったと思えます。この地域は、大規模な軍勢力が集中する特異な地域であり、安全保障面の枠組みを形成するのが困難な地域であることから、安定のためには、米軍のプレゼンスは依然として重要であり、そして、在日米軍の駐留に不可欠な労働力の存在が日米安保体制にとり重要な要素であることは論を待たないところです。また、雇用情勢については、完全失業率が低水準で推移し、有効求人倍率が高水準になるなど、改善が続いており、必要な労働力を確保するために、在日米軍従業員の仕事の魅力といったものについて、更に広報に努めることが必要と考えています。

役職員一同、「基本理念」を常に心がけ、また、「行動指針」を踏まえた責任ある姿勢で、組織の的確な運営と業務の一層の向上を目指して、職務に邁進してまいりました。本年も、これを継続発展させたいと考えています。皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新年の佳き日に当たり、皆様とご家族のご健康とご多幸を祈念いたしまして、年頭の挨拶いたします。



人物紹介



Beth Medlin-Jackson

Commander, Navy Region Japan
Deputy Regional Human Resources Director

It has been a pleasure to serve as the Deputy Regional Human Resources Director for Commander, Navy Region Japan (CNRJ) supporting the Department of Navy's commands and Master Labor Contract (MLC) and Indirect Hire Agreement (IHA) employees throughout Japan.

I have been in Federal Human Resources for over 20 years and have a Master's of Science Degree in Human Resources.

I have had the privilege of working with the Navy, Marine Corps and Army in the United States and while living abroad in Italy, Germany and Japan.

My family and I have lived in Japan since July 2016 and have enjoyed traveling, tasting the local cuisine, and going to several Japanese baseball games.

Since taking the position with Dept of Navy in December 2017 I have had the pleasure to work with the many HR professionals that support the MLC/IHA program and am continually impressed by the knowledge, hard work and professionalism that is demonstrated consistently every day.

I looked forward to our continued harmonious relationship between the CNRJ HRO offices have throughout Japan with the Government of Japan entities (e.g. Defense Offices, Labor Management Organization branch offices, etc.). Our partnerships continue to support the Navy mission in Japan.



ベス メドリン-ジャクソン

米海軍日本管区司令部
人事部 副部長

米海軍日本管区司令部人事部の副部長として、日本地域の海軍部隊と海軍 MLC/IHA 従業員を支援する機会を得たことを大変光栄に思います。

私は 20 年以上に亘り米国連邦政府の人事職に携わり、ヒューマン・リソース（人事）における修士を取得しております。

海軍、海兵隊、陸軍で勤務してきましたが、その間米国内だけでなく、イタリア、ドイツにも赴任し、そして現在は日本に勤務する機会に恵まれております。

私と私の家族は 2016 年の 7 月に来日して以来、地方を旅行し、その土地特有の日本料理を堪能したり、日本の野球チームの試合も何度か観戦し、日本での生活を楽しんでおります。

2017 年の 12 月に米海軍に転任して以来、MLC/IHA 従業員の人事に携わる多くの人事のプロフェッショナルである日本人従業員と共に働くことに喜びを感じ、また、彼らの豊富な知識と常に献身的でプロフェッショナルな仕事ぶりに日々感銘を受けております。

これからも引き続き、米海軍日本管区司令部人事部と私共の支部が日本側と協力し、エルモ並びに地方防衛事務所と連携し調和のとれた関係を維持し続ける事を願いつつ、我々は今後も日本国内における海軍の支援をし続けていきたい所存であります。

トピックス①

令和元年度在日米軍従業員永年勤続者表彰式 (横須賀支部)

令和元年 10 月 18 日(金)、横須賀市文化会館において、令和元年度在日米軍従業員永年勤続者表彰式が開催されました。

この表彰式は、神奈川県に所在する在日米海軍施設に永年にわたり勤務された在日米軍従業員の方々の御苦勞をねぎらい、あわせて労働意欲の向上を目的として、防衛省と在日米軍との共催により毎年開催されています。

本年は、40 年勤続者 26 名、30 年勤続者 150 名、20 年勤続者 178 名、10 年勤続者 152 名の合計 506 名の方々が表彰の榮譽を受けられました。

当日は神奈川県、横須賀市、駐留軍要員健康保険組合、神奈川県駐労福祉センター、全駐留軍労働組合からの来賓を始め、防衛省、在日米軍及び被表彰者の職場の上司等多数が参列され、エルモ本部からは寺田監事及び菱山監事が出席しました。

表彰式は、小波南関東防衛局長及び在日米海軍司令部 副司令官兼参謀長 キース・ヘンリー大佐の挨拶に続き両氏から各勤続年数の代表者に表彰状と記念品がそれぞれ授与され、被表彰者を代表して勤続 40 年を迎えられた臼井和廣 様(艦船修理廠所属)が謝辞を述べられ終了しました。

表彰式の後、レセプションが執り行われ、米海軍及び防衛省関係者並びに来賓が被表彰者を囲んで談笑されている場面がたくさん見られ、和やかなムードの中、式典が終了しました。



令和元年度永年勤続表彰被表彰者数一覧表

区分	三沢	横田	横須賀	座間	富士	岩国	呉	佐世保	沖縄	計
10 年	37	73	152	73	10	32	8	29	248	662
20 年	22	85	178	99	5	27	12	64	305	797
30 年	35	43	150	46	0	18	8	47	177	524
40 年	0	1	26	2	0	0	2	2	4	37
計	94	202	506	220	15	77	30	142	734	2,020

各地の職場から

今回は沖縄県の在沖海兵隊に勤務し活躍されている方々を紹介します。



プロフィール

お名前：ティビス エミ
 職場名：在沖海兵隊司令本部 G-4 ロジスティクス
 職種：秘書・管理スタッフ
 趣味：映画鑑賞、ボウリング



プロフィール

お名前：小林 健介
 職場名：キャンプキンザー・ジェネラルサポートメンテナンス (GSM)
 職種：管理専門職
 趣味：映画鑑賞、ドライブ、温泉旅行、スポーツ (サッカー)

コメント

ハイサイ！ 私が今の職場に来てなんと早 20 年！ 月日が経つのはあっという間です。上司や同僚も 1～3 年周期で替わります。もちろん皆それぞれなので性格も違えば仕事のやり方も違います。毎回チャレンジだと思って自分の中でその都度仕切り直しをしています。長年同じ職場に居るからこそたまに思い出したように心の中で自分に“初心忘るべからず”とっています。

私の働く G-4 ロジスティクスには五つの部署があります。海兵隊施設のみならず、米軍の他の機関へもあらゆるロジスティックサポートを提供し、日米合同演習等に携わる企画運用課をはじめ、沖縄県内の各基地のメスホールを担当する部署、出張や転勤等に伴う旅券の手配・発券及び引越業務を担う部署、軍車両の運輸管理や基地から基地へと兵隊の足になるバスの計画・運行をする部署、そしてあらゆるサプライの供給、兵舎やオフィス スペースの家具その他を取り扱う部署があります。私の働く事務所はそれぞれの部署に関してのありとあらゆる問い合わせの電話がきます。最初の頃は電話に出るのが怖くて電話が鳴るたびにビビドキしていたのを思い出します。

米軍基地で働き始めてから沢山の出会いや別れもありました。最初に経験した送別会では周りが“大丈夫か？”と思うくらいに同僚との別れが悲しすぎてワーワー泣いていました。相手が男性だと変な誤解を与えることも。(笑) 今ではすっかり慣れましたけど。

仕事柄様々な業務に携わることがとてもやりがいのある楽しい仕事だと思います。時には壁にもぶち当たりますが、日々何かを学び、貴重な経験も色々させてもらっています。

程よい緊張感があり、でもどこかアットホームな職場なので長年働いてると嬉しいことも沢山あります。沖縄から海外へ転勤した上司や兵士、そして元同僚などから電話やメールでコンタクトしてきてくれることです。時には数年経って職場を訪ねて来てくれることも。仕事を通しての友情が生まれ継続することは何よりも一番の喜びですね。

これからも益々頑張ってみんなの良いお手本となるよう仕事に励みます！

コメント

こんにちは、私はキャンプキンザーでの勤務が約 9 年になります。私の所属する GSM カンパニーはキンザーメインゲートから直ぐ近くにあり、軍用車輛のメンテナンスを行っている整備工場のような感じです。そこで一緒に働いている海兵隊員は約 100 名で、日本人従業員は私を含めて 17 名です。

私以外は全員自動車整備士ですが、私は事務所内で総務的な仕事を行っています。主な業務は、従業員の出勤簿、有給管理、人事措置、講習・免許・ベースバスの更新手続き、民間業者との契約・見積依頼、ユニフォーム管理、建物内の修理依頼等ですが、私自身が一番重要な役割と感じているのは、海兵隊員と日本人従業員の間のコミュニケーションの橋渡しです。言語だけでなく文化の違いの中で生じる誤解などを出来るだけ解消するために現場で出来るだけ多くの隊員と接してコミュニケーションを図ることです。また、海兵隊特有の階級についてもある程度熟知しておくことが求められるので、最初の 1～2 年は先ずは階級に慣れることに専念しました。隊員と日本人従業員の間でのコミュニケーションでもかなり個人差があるので、色々な場面に対応できる柔軟性が求められます。問題解決にはそれなりの難しさもありますが、ある意味やり甲斐を感じることも多々あります。今まで様々な階級の隊員と出会い接することで多くの事を学び、自分自身を向上させてくれることが出来たと思うので、米軍基地内で長年勤務させて頂いたことに感謝しております。今後とも前向きに日々の勤務をこなしていきたいと思っています。

トピックス②

三沢基地航空祭で空軍人事部と共同で募集周知活動（三沢支部）

去る9月8日、米軍三沢基地で開催された「三沢基地航空祭」において、空軍人事部と共に三沢支部管理課長以下5名の職員で、在日米軍基地従業員の募集周知活動を行いました。

当日は、大空のまち みさわにふさわしい晴天で最高気温30℃前後と絶好の航空祭日和となり、毎年恒例の同イベントには全国各地から約9万人の人出（三沢市の人口約4万人の2倍以上）がありました。

イベント開始早々から多数の来場者で賑わう中、当支部職員は、来場者に積極的に声をかける等して空軍人事部が用意したブースにご案内し、募集周知活動を展開しました。

【募集活動状況】



募集活動では、基地従業員の職務等についての説明を行うと共に募集リーフレット、クリアファイル、ポケットティッシュ、ボールペン等を配布し、好評を得ました。

また、空軍人事部が用意した職種一覧等もあわせて配布する等、共同で対応しました。

更に今回は、AFNラジオによる各ブースへのインタビューに、空軍民間人人事部長の協力の下、当支部職員も出演し、合同で募集案内を行いました。その内容は生放送され、通常とは一味違う広報活動となりました。

【AFN放送局によるインタビュー】



三沢支部では、今後も機会あるごとに米軍と協力し、在日米軍基地従業員の安定した提供を図るべく、積極的な募集周知活動に努めてまいります。

めでいかるらうんじ

～年末年始に飲み過ぎた方へ～

酒は百薬の長か？

「酒は百薬の長」とは中国の歴史書『漢書・食貨志』の一節で、「適度のお酒はどんな薬よりも健康に良い」という意味ですが、飲酒の疫学調査でも、飲酒量と死亡率の関係がJの形をとることから、国際的に「Jカーブ効果」として飲酒の健康効果が言われてきました。日本の多目的コホート研究（2010年）でも、週1日以上飲酒習慣がある人では飲酒量が増えるに従って総死亡リスクが増加しましたが、少量飲酒の人の総死亡リスクはお酒を全く飲まない人より低く、少量飲酒の「Jカーブ効果」を報告しています（図1）。



ところが、2018年に有力な医学雑誌 Lancet に「Jカーブ効果」を否定、少量の飲酒でもリスクがあるとする論文が相次いで発表されました。いずれも大規模なメタ解析でエビデンスレベルが高い論文です。

文献1. Risk thresholds for alcohol consumption: combined analysis of individual-participant data for 599 912 current drinkers in 83 prospective studies

Angela M Wood et al. Lancet 2018; 391: 1513-23

19の高所得国において、飲酒者の飲酒量と総死亡リスクの関係を調査

総死亡リスクは飲酒量 ≤ 100g/週で最低で(> 0 ~ ≤ 25g, > 25 ~ ≤ 50g, > 50 ~ ≤ 75g, > 75 ~ ≤ 100gの分位間に有意差なし)、> 100g/週では飲酒量増加に伴い上昇した飲酒の最低リスクの閾値は週約 100gで、「Jカーブ効果」はなかった（図2）

文献2. Alcohol use and burden for 195 countries and territories, 1990-2016: a systematic analysis for the Global Burden of Disease Study 2016

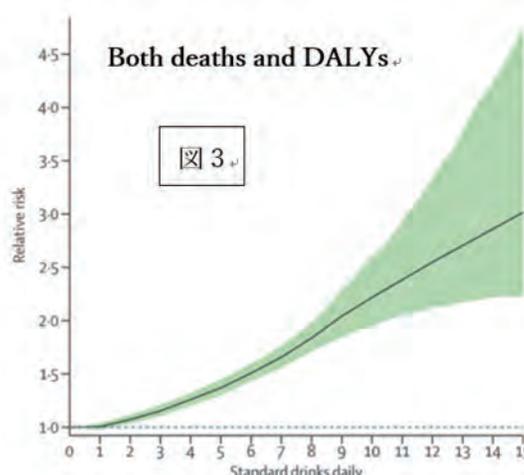
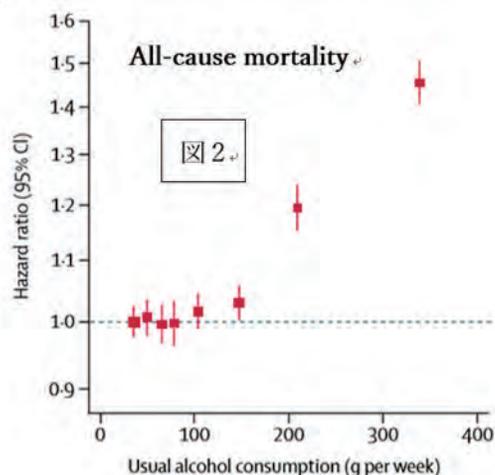
GBD 2016 Alcohol Collaborators Lancet 2018;392:1015-35

世界195か国と地域において、飲酒量と飲酒に起因する死亡及び障害調整生存年数※

DALY(disability-adjusted life year)の関係を調査

飲酒は世界的に主要な危険因子（特に発がんは飲酒量に伴い増加）であり、総死亡と健康損失を最小限に抑える飲酒量は1日0 standard drink（0～8g:95%不確定性区間）で、安全な飲酒量は存在しなかった（図3、1 standard drink = 10g）

※ 失われた人生の年数と障害のある年数の合計 健康的な生活の損失に相当する値で計算は複雑



いずれの論文も心血管疾患では少量の飲酒で「Jカーブ効果」を認めました※※が、全体の死亡は他の疾病リスク等で相殺されていました。飲酒の安全で健康効果を期待できる“適量”はなく、少量の飲酒でも死亡リスクは増大し、「Jカーブ効果」を否定しています。

※※ 心血管疾患（心筋梗塞や脳梗塞など）においては、これまでも飲酒が善玉コレステロール等を介して死亡率を低下させる報告がある

日本人は体質的にアルコール（エタノール）の分解速度が遅い人が多く、フラッシング反応（少量の飲酒による顔面紅潮・吐き気・動悸など）を起こす赤体型質の人が4割以上います。エタノールの代謝産物アセトアルデヒドを分解する酵素活性が低いのですが、アセトアルデヒドには発がん性があるため、食道がんなどの発がんリスクを高めています。さらに、アルコールは血管を拡張させて一時的に血圧を下げますが、摂取量の増加に伴い血圧を上昇させ、高血圧・脳出血・心不全・不整脈のリスクを高めます。

一方で、飲酒にはリラックス効果や人間関係の円滑化など、人生を豊かにする効用がありますから、精神面では正に「酒は百薬の長」と言えるでしょう。厚生労働省は節度ある適度な飲酒（1日平均純アルコールで20g ※※※程度の飲酒、週2日の休肝日。ただし、女性や高齢者、飲酒後にフラッシング反応を起こす人は、これより飲酒量を少なくすべき）を勧めています。

※※※ 「ビール(5%) 500 ml 1本」「日本酒(15%) 1合」「焼酎(25%) 0.6合」
「チューハイ(7%) 350 ml」「ワイン(14%) 1杯 180ml」
「ウイスキーダブル1杯 60ml」などに相当

補足：飲酒の健康調査では、集団の抽出、自己申告の飲酒量、飲酒パターン、酒類、遺伝的体質、持病、人間関係や社会的問題などの様々なバイアス・交絡因子が避けられません。特に、非飲酒者の扱いには注意が必要で、文献1.では非飲酒者と現在の飲酒者とのベースライン特性に大きな違いがあり、非飲酒者は補遺の中で別途扱っています。非飲酒者との「Jカーブ効果」を厳密に検討するのであれば、飲酒と非飲酒の2群間の無作為化比較対照試験（randomized controlled trial: RCT）が必要です（非現実的で倫理的にも不可能ですが）。

わが支部の顔

今回は青森県の三沢支部からです。

氏名	さとう りゅうすけ 佐藤 隆亮		まつもり まなみ 松森 愛	
所属	管理課管理係		管理課総務経理係	
担当業務	人事措置・募集等管理業務全般		総務経理業務全般	
コメント	<p>明けましておめでとうございます。</p> <p>私は、平成21年4月に横田支部厚生課厚生係に採用され、本部、岩国支部での勤務を経て、平成30年4月に三沢支部管理課管理係に着任し、現在は人事措置や新規採用者の募集等に係る管理業務を担当しております。</p> <p>支部での管理業務を担当するのは三沢支部が初めてで、着任当初は目の前の業務をこなすのに手一杯でしたが、今は都度変わる根拠規則等の勉強、関係部署との調整、基地従業員や応募者の方々からの問い合わせへの対応など、日々の業務の多忙さにもようやく慣れ少しは周りが見えるようになってきたのではないかと感じています。</p> <p>早いもので採用から10年が経ち、最近ではフレッシュさを武器に頑張るのも辛くなってきたので、今は「打てば響く」人柄を目標に日々知識の習熟に励んでおります。</p> <p>日米の良好な関係の維持に向けて引き続き頑張っていきたいと思いますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。</p>		<p>明けましておめでとうございます。</p> <p>私は、平成30年4月に横須賀支部給与厚生課給与厚生第一係に採用され、平成31年4月からは三沢支部管理課総務経理係に配属となりました。総務経理係では、支部職員の福利厚生や庁舎の管理など、支部職員にとって働きやすい環境作りに心掛け、支部業務を円滑に遂行することが、基地従業員の皆様への行政サービスの向上につながるものと考え、日々頑張っています。</p> <p>総務経理の仕事は、あまり目立つ存在ではありませんが、総務なくして組織はうまく回らないほど、重要な役割を担っていると思っています。こうした責任ある仕事に就き、支部を裏方で支えている実感が味わえることにとってもやりがいを感じています。</p> <p>採用から2年が経ち、日々の変化を感じながら業務に取り組んでいます。フレッシュさを武器に常に支部全体に目配り、気配りで、今まで以上に良い三沢支部を目指して頑張っていきたいと思います。</p>	

成人病予防健康診断を受診しましょう。

エルモでは、毎年度成人病予防健康診断を実施しています。受診を希望される方は、労務管理機構各支部が11月給与明細と共に配布している受診申込書（お知らせの下段）に必要事項を御記入の上、労務管理機構各支部厚生担当係まで、お申し込みください。

なお、申し込みされた方には、医療機関から受診票が送付されますので、その案内に従って受診してください。

- 対象者 MLC・MC・IHAの常用従業員（試用期間従業員、高齢従業員を含む。）
- 実施場所 医療機関から送付される受診票に記載
- 検査項目 以下の表のとおり
- 申込締切 各支部厚生担当係にお問い合わせください。

検査項目	対象年齢	～34歳	35歳	36歳～39歳	40歳～
胃 検 査					○
心 電 図 検 査		○	定期健診で実施	○	定期健診で実施
肝 機 能 検 査		○	定期健診で実施	○	定期健診で実施
大 腸 ガ ン 検 査					○
肺 ガ ン 検 査					○
子 宮 ガ ン 検 査			○	○	○
乳 ガ ン 検 査			○	○	○

婦人がん検診を受診しましょう。

「乳がん」ってどんな病気？

乳がんは、乳房の中にある乳腺（母乳をつくる場所）にできる悪性腫瘍です。日本では年間約**50,000人**が発症し、**約10,000人**が死亡しており、女性ではがん死亡全体の約9%を占めます。

年齢別にみた女性の乳がんの罹患率は、**30歳代から増加をはじめ、40歳代後半から50歳代前半でピークを迎え**、その後は次第に減少します。

「子宮(頸)がん」ってどんな病気？

子宮頸がんは、子宮の入り口である子宮頸部の表面の細胞にがんができる病気です。日本では年間約**8,500人**が発症し、**約2,500人**が死亡しており、女性特有のがんの第2位の発症率となっています。

年齢別にみた子宮頸がんの罹患率は、**20歳後半から40歳前後まで高くなっており、近年、罹患率、死亡率ともに若年層で増加傾向**にあります。

注意事項

- 各検査項目で対象年齢に該当しない方は、受診できません。
- 各検査対象項目に関する疾病で加療中の方は、その検査項目については受診できません。（それ以外の検査項目については受診できます。）
- 実施場所については、基地外になることもあります。
- 定員があるため、申し込まれても受診できない場合があります。

心の健康相談について

在日米軍従業員とその御家族の皆様の精神的な悩みなどについて、
24時間いつでも電話相談 に応じています。
 プライバシーは完全に守られます。どうぞお気軽に御利用ください。

実施期間 令和2年3月31日まで

相談できる人 在日米軍従業員の皆様のほか、御家族も相談できます。
 ※家族の範囲は、配偶者及び子並びに被扶養者です。

費用 相談料は、**無料**です。ただし、**面接相談は、6回目以降は有料となります**。また、治療行為と認められる経費、交通費等、相談料以外に要する経費は自己負担となります。

留意事項 勤務時間中に電話、面談又はWEBにて相談をされる際は、事前に監督者の許可を得てください(緊急の場合を除く。)

電話カウンセリング
 面接カウンセリング



携帯PHS OK

「相談センター」365日24時間電話相談対応!
 専用のフリーダイヤルより御連絡ください。
 面接の申込みも同じ電話番号からお申し込みいただけます。

※ただし、面接は、日本の祝日・日曜日、12月29日～1月3日を除く、
 月曜日～土曜日 11:00～18:00(面接の終了時間)の対応となります。



WEBカウンセリング

- ① 専用のアドレスにメールを送信してください。
- ② 上記アドレスから回答が概ね3日以内に届きます。

※1 携帯電話からメールする場合は、上記のメールアドレスが受信できるように設定してください。

※2 年末年始期間等は、3日以内に回答できない場合があります。



※ 専用のフリーダイヤル、メールアドレスなど、御利用方法の詳細については、
 エルモホームページで御覧いただけます。

ホームページアドレス: <https://www.lmo.go.jp>

アスベスト(石綿)に係る健康相談窓口について

エルモでは、アスベスト(石綿)に係る在日米軍従業員の皆様の健康相談窓口を開設しております。
アスベスト(石綿)に係る健康相談を希望される方は、最寄りの窓口にご相談ください。

- 対象者 在日米軍従業員及び在日米軍基地に勤務され退職された方など
- 相談内容 アスベスト(石綿)に関すること
 - (例) ● 御自身の健康不良や健康不安に関すること
 - 労災補償制度、健康管理手帳制度に関すること
 - 相談機関の紹介に関すること

御利用方法等については、エルモホームページ又はエルモ支部までお問い合わせください。
ホームページアドレス：<https://www.lmo.go.jp>



アスベスト(石綿)に係る健康相談窓口

担当部署	住所	電話番号
労務部 厚生課	〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田MTビル 6階	03-5730-2168
三沢支部 給与厚生課	〒033-0012 青森県三沢市平畑 1-1-25	0176-53-4165
横田支部 給与厚生課	〒196-0014 東京都昭島市中田町 568-1 昭島昭和第2ビル 4階	042-542-7883
横須賀支部 給与厚生課	〒238-0011 神奈川県横須賀市米が浜通 1-6 村瀬ビル 4階	046-828-6946
座間支部 給与厚生課	〒252-0011 神奈川県座間市相武台 1-46-1	046-251-0702
京丹後支部	〒629-2503 京都府京丹後市大宮町字周积 1975 MICビル 1階	0772-68-0920
岩国支部 給与厚生課	〒740-0027 山口県岩国市中津町 2-15-35	0827-21-1271
呉分室	〒737-0051 広島県呉市中央 1-6-9 センタービル呉駅前 4階	0823-32-7087
佐世保支部 給与厚生課	〒857-0056 長崎県佐世保市平瀬町 3-1	0956-23-7191
沖縄支部 厚生課	〒904-0202 沖縄県中頭郡嘉手納町字屋良 1058-1	098-921-5534

支部行事予定 (10~12月分)

三沢

- 1月 後期定期健康診断
- 2月 制服等更新分給貸与 (第2回)
- 3月

京丹後

- 1月
- 2月
- 3月 制服等更新分給貸与

横田

- 1月 成人病予防健康診断 (～2月)
後期定期健康診断 (～2月)
- 2月
- 3月 制服等更新分給貸与

岩国

- 1月 後期定期健康診断 (～2月) (呉地区)
成人病予防健康診断 (婦人がん検診)
- 2月 制服等更新分給貸与 (第2回)
- 3月

横須賀

- 1月 後期定期健康診断 (～2月)
- 2月
- 3月 制服等更新分給貸与 (第2回)

佐世保

- 1月
- 2月
- 3月 制服等更新分給貸与 (第2回)

座間

- 1月 後期定期健康診断
- 2月 制服等更新分給貸与 (第2回)
- 3月

沖縄

- 1月 成人病予防健康診断 (婦人がん検診) (～2月)
後期特殊健康診断 (～2月)
- 2月 制服等更新分給貸与 (第2回)
- 3月

編集発行

独立行政法人 駐留軍等労働者労務管理機構【エルモ】
総務部総務課
東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル 6階
Tel : 03-5730-2163
ホームページアドレス <https://www.lmo.go.jp>

